

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】平成 25 年 9 月 5 日 (2013.9.5)

【公表番号】特表 2012-533863 (P2012-533863A)
【公表日】平成 24 年 12 月 27 日 (2012.12.27)
【年通号数】公開・登録公報 2012-055
【出願番号】特願 2012-521142 (P2012-521142)
【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 D

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 17 日 (2013.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの光源と、前記少なくとも 1 つの光源に結合されている制御可能な光源ドライバであって、電流源によって生成される入力制御電圧に従って前記少なくとも 1 つの光源に電力を供給する光源ドライバと、照明ユニットの目標領域における光束を測定する光センサであって、前記電流源に結合されていると共に、前記光束に対応する可変コンダクタンスを有し、前記光センサへの入射光が減少する場合、前記光センサのコンダクタンスが減少し、前記光センサ上に対する入射光線が増大する場合、前記光センサのコンダクタンスが増大する光センサと、を有し、前記目標領域をそれぞれ照明する、複数の照明ユニットと、

調節可能なコンダクタンスを有する調光要素であって、前記の各光センサに対応するダイオードを介して並列に結合されている調光要素と、
を有する照明システム。

【請求項 2】

前記ダイオードの陽極が、前記光センサに向けられる、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 3】

前記ダイオードの陰極が、前記調光要素に向けられる、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 4】

前記調光要素が可変抵抗又は電位差計である、請求項 1 に記載の照明システム。